

# 新発表! チャーター便で行く花のベストシーズン

No. 9072

夏季限定のチャーター便でゆく、秘境カムチャツカ。花と火山、そして氷河の広がる半島は、1996年にその火山群が世界遺産の指定を受けています。花咲くベストシーズンにたっぷり訪ねます。

期日：2010年8日間

7月10日(土)～7月17日(土)

旅行代金：2名一室利用 **485,000円**

(一人部屋追加料金：78,000円)

\*成田空港使用料及び燃油サーチャージ、VISA 取得代金、現地空港諸税が別途必要となります。

添乗員同行・最少催行人員8人

アバチャ火山とマルキ温泉郷

STEP1

## 花のカムチャツカ半島

カムチャツカ富士を望むフラワーハイクとイエテルメン村の文化

ロシア・カムチャツカ半島——。

その名を知ってはいても、訪問先としては馴染みの薄い、極東ロシアの東の端。1999年にロシア政府により渡航が解禁されてから10年、交通の不便さもあり、いまだ日本人でこの地を訪れる人はごく少ない辺境の地です。

雪どけ間もない7月。緩やかな、けれど厳しい表情のカムチャツカの火山群はどっしりと黒い岩肌を静かに現し、山肌を覆う白い氷河は太陽に輝きます。足元には、ピンクや紫の、雪どけまもない可憐な花々。広大な空のもと、鮮やかな花々が間近に咲き乱れる様子を是非ご覧いただきたいと、日本からのチャーターフライトの席を買い取り、人数限定でご案内します。

宿泊施設は、簡素ながら温かみがあり、食事もあるおいしさが風景に溶け込みます。大自然の懐で、その風景をしっかりと胸に刻んでいただきたいと、山麓ベースキャンプでの一夜もとりいれました。

### 高山植物咲く、アヴァチャ高原

標高 3456m、「カムチャツカ富士」と呼ばれるカリヤーキ山。その美しい山容を仰ぎながら、高原を散策します。島を代表する火山アヴァチャ(2741m)との間に広がる標高 800mのベースキャンプに宿泊し、カムチャツカの大自然に囲まれての一夜をゆったりと過ごします。

### 花・水・湿原の美しいヴァチカジツ高原

「カムチャツカのスイス」と呼ばれるヴァチカジツ山(1556m)。山麓の標高 550mでは、美しい地層帯の湿原ウオークが楽しめます。また、東麓に先住民族のイエテルメン人の村を訪ねます。

### アヴァチャ湾クルーズとヴィストラヤ川舟下り

周囲をカムチャツカの山並みに囲まれたアヴァチャ湾。クルーズでは兄弟岩やバードウォッチングが楽しめ、時にはシャチやとどの姿を見ることも。一方、広大な森をゆったりと流れるヴィストラヤ川。ボートでゆったりとゆく舟下りや、サケの遡上を眺めながらのラフティング。帰路にはロシアの秘湯マルキ温泉をご紹介します。

## 旅程

✈：飛行機 =：専用車

①成田空港(午前発予定)✈ペトロパロフスク・カムチャツキー=パラトウカ温泉郷

\*大阪出発の方は、別途手配を致します。

およそ 3 時間半のフライト。日本からの直行便で、花のベストシーズンを迎えたカムチャツカ半島へ。

【パラトウカ温泉郷泊】×機機

②=ナルノチェヴォ自然公園=ペテロパロフスク=パラトウカ温泉郷

花の自然公園フラワーウォッチング。お天気が良ければヘリコプターから雄大な火山島を見下ろします。午後は、四方をゆるやかな火山に囲まれた素朴な町を訪ねます。

【パラトウカ温泉郷泊】朝屋夕

③=アヴァチャ山麓<フラワーハイキング>

カムチャツカ富士とカリヤーキ山を望む花巡り。花と火山に囲まれた大自然のロッジで一夜を過ごします。

【アヴァチャ山麓・ベースキャンプ泊】朝屋夕

④アヴァチャ<フラワーハイキング>=パラトウカ温泉郷

現地ガイドお薦めのルートでフラワーハイキング。

【パラトウカ温泉郷泊】朝屋夕

⑤=ヴァチカジツ山麓ハイキング=パラトウカ温泉郷

カムチャツカのスイスと呼ばれる美しい湿原ウオークを楽しみます。

【パラトウカ温泉郷泊】朝屋夕

⑥=ヴィストラヤ川舟下り~マルキ温泉=パラトウカ温泉郷

童心にかえり、ボートで舟下り。火山島ならではの秘湯で旅の疲れを癒します。

【パラトウカ温泉郷泊】朝屋夕

⑦=アヴァチャ湾クルーズ=ペトロパロフスク

半島をゆったりと望むクルーズへ。これまで眺めてきた無数の火山を、今度は海から望みます。

【ペトロパロフスク泊】朝屋夕

⑧ペテロパロフスク✈成田空港(到着予定) 朝機×

### 〈利用予定航空会社〉

ウラジオストク航空、又はロシア系航空会社

### 〈利用予定ホテル〉

①②パラトウカ温泉郷：フラミンゴ、又は同等クラス

③アヴァチャ山麓：ベースキャンプ

④⑤⑥パラトウカ温泉郷：アンタリウス又は同等クラス

⑦ペテロパロフスク：アヴァチャ、又は同等クラス